2021학년도 중등학교교사 임용후보자 선정경쟁시험

일 본 어

수험 번호 : (　　)　　**성　명 : (　　)**

제1차 시험	3교시 전공B	11문항 40점	시험 시간 90분

○ 문제지 전체 면수가 맞는지 확인하시오.
○ 모든 문항에는 배점이 표시되어 있습니다.

※ 答えはすべて日本語で書くこと。

1. <A>の(　　)に入ることばを、<B>から1つずつ選び、ことわざを完成しなさい。[2点]

<A>

(1) 水清ければ(　　)
(2) 転ばぬ(　　)
(3) 立つ鳥(　　)
(4) 急がば(　　)

<B>

ⓐ あとを濁さず　ⓑ 返らず　ⓒ 魚すまず
ⓓ 魚夫の利　ⓔ 地固まる　ⓕ 先の杖
ⓖ 赤くなる　ⓗ 回れ

2. 次の(　　)に共通して入ることばを書きなさい。[2点]

'right'と'light'という単語は多くの日本語母語話者にとってはどちらも「ライト」であるが、英語母語話者は、「右」と「光」という異なった語として認識する。同様に、「きょうは天気がよかったので電気をつけなかった。」という文において、「天気」の「て」と「電気」の「で」は、多くの韓国語母語話者にはその区別が難しいが、日本語母語話者は異なった音として認識する。このように各言語において1つの音素だけが異なる語のペアを(　　)という。(　　)は、発音の違いを聞き分けたり、発音できるようにしたりする練習にも利用される。

3. 次は初級日本語クラスの試験問題である。(1)～(9)のうちから不適切な問題を2つ選び、その理由をテストの良し悪しを測る尺度の観点から説明しなさい。[4点]

初級日本語クラス　期末テスト

名前：＿＿＿＿＿＿＿＿

• これは何ですか。

(1)	(2)	(3)	(4)
			

• (　　)に入ることばを1つ選びなさい。

(5) 日本人は はし(　　) ご飯を 食べます。
① と　② で　③ も　④ が

(6) クリスマスプレゼントに 何(　　) 欲しいですか。
① の　② も　③ が　④ は

(7) あれは (　　)の 雑誌ですか。
① だれ　② どれ　③ どこ　④ なん

(8) きょうは (　　)ですか。
① いつ　② どの　③ なんさい　④ なんにち

• 質問に答えなさい。

(9) 田中さんは、お母さんとスーパーへ行きました。田中さんは200円の牛乳を1本と300円のパンを５つと100円のチョコレートを３つ買いました。お母さんは、200円のジュースを買いました。5本買うと20%引きでしたから5本買いました。2人でいくら払いましたか。
① 2,600円　② 2,700円　③ 2,800円　④ 2,900円

4. 次は日本語教師2人の会話である。ⓐとⓑに入ることばを書きなさい。また、ⓒに共通して入ることばをカタカナで書き、それについて説明しなさい。[4点]

教師A：来学期に読解の授業を担当することになったんですが、読解授業は何をすればいいのか悩んでいます。単語の意味と新しい文法を説明して、韓国語に訳していけばいいですか。
教師B：それも一つのやり方ですね。文章を理解していくプロセスには(　ⓐ　)と(　ⓑ　)があります。単語の意味を理解して、単語から文へ、文から段落へと少しずつ理解を積み上げていくのが(　ⓐ　)です。特にまだ単語や文法知識に制限のある初級の学習者には効果的ですよ。
教師A：もう一つの(　ⓑ　)というのは何ですか。
教師B：これは、文字や単語から積み上げる作業ではなく、文章のタイトルなどの周辺情報をもとに予測や推測を行ないながら読んでいく方法です。脳内にある(　ⓒ　)と、書かれた文を照らし合わせていく作業と言えるでしょう。
教師A：先生、わたしは英語の授業で、単語の意味も文法も理解できたのに、文章全体の意味が把握できなかったことがあります。
教師B：それは、内容に関する(　ⓒ　)がなかったからでしょう。すべての学習者が読解の内容についての(　ⓒ　)を持っているわけではありませんから、授業では読む前にテーマについてグループで話し合う準備活動やキーワードの導入なども大切ですよ。
教師A：そうですね。

5. 次は教師と日本語学習者との会話である。下線部ⓐ～ⓔのうちから、目上の人に対して避けるべき表現を2つ選び、その理由をそれぞれ書きなさい。[4点]

教師：あ、パクさん、今日の授業は終わりましたか。
パク：ⓐはい、もう終わりました。
教師：あ、そうですか。パクさんは頑張っていますね。
パク：ありがとうございます。
　　ⓑところで先生は教え方がとても上手ですね。
教師：どうも……。パクさんはこれから何をしますか。
パク：ⓒ今日はクラスの友達とごはんを食べに行きます。
　　ⓓ学校の近くの新しいレストランが安くておいしいそうです。
　　ⓔ先生も一緒に行きたいですか。
教師：いえ、今日は約束がありますから。ありがとう。

6. <A>の下線部と同じ用法を<B>から1つずつ選び、その用法をそれぞれ説明しなさい。[4点]

<A>

(1) わたし、どうしてもこれが欲しいんです。
(2) 地面が濡れている。夕べ雨が降ったんだ。

<B>

ⓐ さあ、はやく歩くんだ。
ⓑ 疲れているんだから、ちょっと休ませてよ。
ⓒ 彼の様子からすると、きっと合格したんだね。
ⓓ (カレンダーを見て) あ、あした締め切りなんだ。

한국교육과정평가원

7. <A>の(1)と(2)が不自然な理由について説明しなさい。また、<B>のⓐとⓑに適切なことばを書きなさい。[4点]

<A>

(1) 大きな岩がころころ転がる。
(2) 小さな石がごろごろ転がる。

<B>

「きらきら」「ぎらぎら」「ころころ」「ごろごろ」は、「ABAB」型の擬音語・擬態語である。その「AB」に接尾辞が結合してできた単語に、「ABめく」と「AB(ⓐ)」がある。接尾辞「めく」と「(ⓐ)」は、擬音語・擬態語を(ⓑ)化する。ただし、すべての「ABAB」型の擬音語・擬態語から「ABめく」や「AB(ⓐ)」が作られるわけではなく、たとえば、「きらきら」は「きらめく」になるが、「ぎらぎら」は「ぎらめく」にはならない。

8. 次の(1)の下線部の意味が同じである理由を説明しなさい。また、(2)の下線部を「ル・タ形」は「テンス」、「テイル形」は「アスペクト」の観点から説明しなさい。[4点]

(1) ⓐ 彼女は優れた作品を発表した。
ⓑ 彼女の作品は優れている。
(2) ⓐ 私は来月結婚する。
ⓑ 私は4年前に結婚した。
ⓒ 私は結婚している。

9. 筆者が下線部ⓐのように思う理由を書き、下線部ⓑと言いかえられることばを文中から1つ探して書きなさい。また、下線部ⓒを日本語に訳しなさい。[4点]

辞書をちょっと読み比べた方には、同意していただけると思うのですが、私は、ⓐ国語辞典を<かばん>のようなものだと思っています。

たとえば、近所のコンビニまで行くときに持っていくかばんと、旅行に行くときのかばん、仕事に持っていくときのかばん、あるいはデート用。それを、全部ひとつのかばんで済ませる人もいますが、TPOにあわせて、そのつど持っていくかばんを変える人もいます。

実は、国語辞典も用途にあわせた編集方針が組まれているんです。おなじ旅行に行くとき用のかばんでも、「とにかく物がいっぱい入るかばん」と、「軽量化を志したかばん」では、デザインも重さも千差万別です。それと一緒で、おなじ小型の国語辞典でも、たとえば「昔のことばも載っている、古典も読める国語辞典」という編集方針のものもあれば、近年の雑誌などを読みやすくするような、「新しいことばに対応した国語辞典」というものもあり、一冊ごとに、用途がまったく異なるんです。

そしてそれは、みなさんが想像するよりもはるかに大きな差となって表れています。どの国語辞典にも、冒頭部分に編集方針という、序文みたいなものが載っており、この序文を読み比べるだけでも、実は、かなり楽しめます。

みなさんは、「辞書なんて、人のあたたかみを感じない単なる説明的記述が載っているだけだ」と思っていませんか？もうおわかりだと思いますが、どんな辞書にも、執筆者や編者がいて、その人たちのⓑ「想い」というものが存在しています。そして、ⓒ집필자들은 그 개개의 감정을 억눌러 어떻게든 냉정하게 기술하려고 주의하고 있습니다.

『学校では教えてくれない！国語辞典の遊び方』より改変

10. 次の下線部は、文法的に正しくないとされる表現である。このような表現が見られる理由を、<条件>に従い説明しなさい。

[4点]

マリナ：ねえねえ、この前、シュン君が言ってた1時間待ちのカフェってあそこじゃない？
アユミ：あ、本当だ。たしか駅前って言ってたよね。
マリナ：そうだね。
アユミ：でも、なんか違くない？
マリナ：うん、ぜんぜん人が並んでないよね。

<条件>

○ 品詞、形態、意味的特徴の観点から説明すること。

11. 次のⓐとⓑに入ることばをそれぞれ書きなさい。また、ⓒに該当することばを書き、それを行なう意味について説明しなさい。

[4点]

古く日本では、1年を2期に分ける考え方があって、半期を単位として雇用契約を結ぶ職人も多く、盆や(　ⓐ　)を前に賃金の清算が行なわれた。つい近年まで勘定を盆暮払いとした習慣に代表されるように、盆と(　ⓐ　)は日本人の生活に根差した二分法であった。

盆は旧暦7月13日から16日に行なわれる行事である。仏教の(　ⓑ　)に由来するとされ、先祖を死後の苦しみの世界から救済し、冥福を祈るための行事であった。一方、(　ⓐ　)は新年の祝いの期間を指すことばで、「事はじめ」に該当する。

今でも「盆と(　ⓐ　)が一緒に来たよう」というのは、嬉しいことが重なったり、とても忙しかったりする様子を表す時に使われるようになった。

盆には、全国各地で老若男女が集まって(　ⓒ　)をする様子がみられる。夜、行なわれるのも神仏や霊が月の出に伴うかたちで降臨すると考えたからである。(　ⓒ　)は主に、やぐらやかがり火を囲む様式と行列を組んで練り歩く行列型に大別される。なお、盆が終わり、精霊を送り出す行事を精霊流しといい、16日にする地域が多い。

<수고하셨습니다.>

한국교육과정평가원